

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52 (19)	汚物をフロアから見えるベランダのごみ箱に破棄している。食事をする際に、席の配置次第では、ごみ箱が見えている。不快を感じる事がない様に、ごみ箱の置き場について検討することを望む。	居心地の良い空間作りの改善を図る	今回改善すべき課題にあがった1階ベランダに設置している汚物を入れのバケツがフロアから見えないよう目隠しになる物を窓際に常時設置し、フロアからは見えない状況を作り改善を図っている	1ヶ月
2	35 (13)	万一の際に備え、地域の消防団との協力体制を構築する事が望まれる。年2回実施される避難訓練に、地域の方が参加し、避難ルートや避難方法を理解してもらい様に、働きかける事も大切である。今後の取り組みを期待する。	地域の消防団との協力体制の構築に努める	自治会長協力の下、消防団へ新しく地域活動の一環として避難訓練の視察を依頼。2月一回開催の運営推進会議へ参加を依頼し、建物構造や避難経路の把握。事業所の活動内容を認知していただく機会をつくる	2ヶ月